

なぜ聞けないの？

かがやき教室に通っている子の中には、「聞くこと」を苦手になっている子が多いです。話をしても内容が伝わっていないことが、何回かあります。そこで、かがやき教室では、聞く力をつけるためのトレーニングに取り組む時間をつくっています。

ここで大事なのは、どこでつまづいているのかを明らかにすることです。

「聞けない」

と一言と言っても、つまづいている所はそれぞれの子によって違います。

聞けない理由として考えられることは、

- ① 集中することが苦手で聞けていない。
- ② たくさんの音の中から、聞くべき音（声）を選ぶことが苦手。
- ③ 音（言葉）を聞き取るのが苦手。
- ④ 知っている単語が少ない。
- ⑤ 文章を理解するのが苦手。
- ⑥ 聞いたことを記憶することが苦手。

などがあります。当然、つまづいている所が違えば、取り組む内容も変わってきます。

例えば、①でつまづいている子は、集中できるようにするためのトレーニングに取り組みます。③でつまづいている子は、音や言葉を聞き分けるトレーニングに取り組みます。⑥が苦手な子は、聞いたことを覚えること（忘れないようにすること）をめざしたトレーニングに取り組みます。

「聞くトレーニング」といっても、内容は様々です。その子のつまづきを解消することをめざして取り組みます。

これまで「つまづき」という言葉を使ってきましたが、これを子どもの立場で考えるとどうでしょうか。それは、その子が「困っていること」です。

「Aさんは集中して聞かないから、指示が伝わらなくて困る。」

ではなく、

「Aさんは集中することが苦手で、しっかり聞くことができなくて困っている。」

のように考えます。そうすると、Aさんが求めていることが見えてきて、適切な支援ができます。

うまくいかないことがあったら、

「何を困っているのかな？」

という視点で見てください。そうすると、取り組むべきこともはっきりしてきますよ。



9月16日～9月27日の予定

さんのかがやき教室の学習は

月 日 () 時間目

月 日 () 時間目

です。

